

にぎるおと

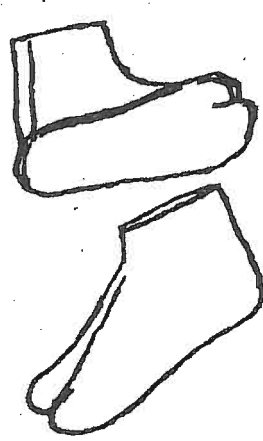
なまえ

はしもとかな

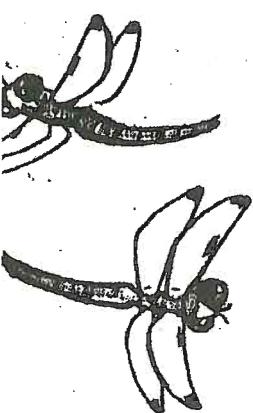
ひげ



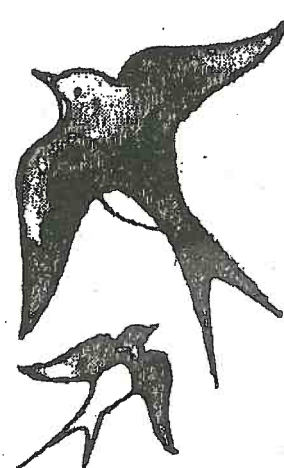
たび



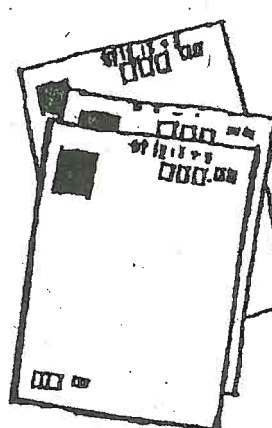
とんぼ



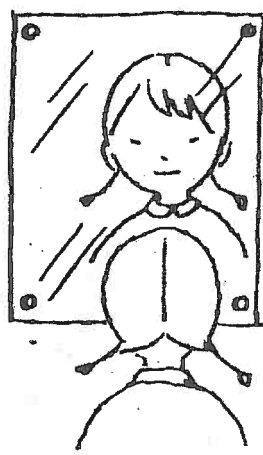
つばめ



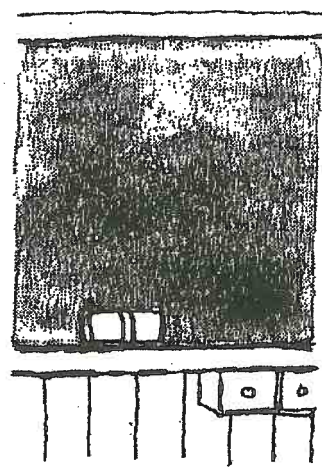
はがき



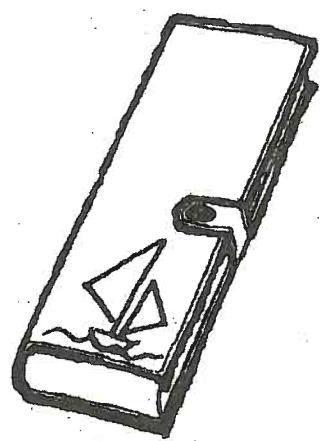
かがみ



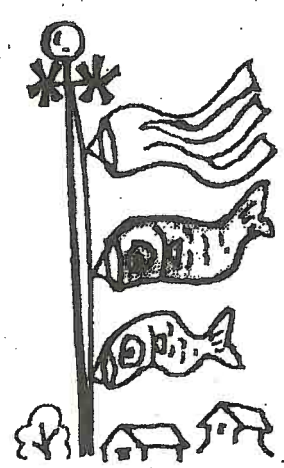
こくばん



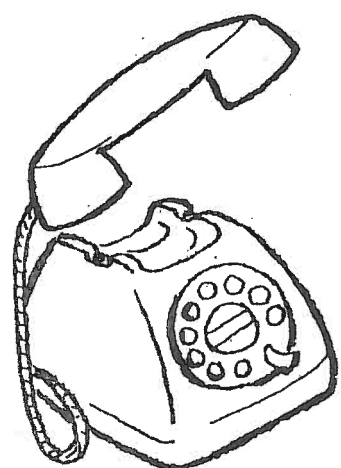
こてばこ



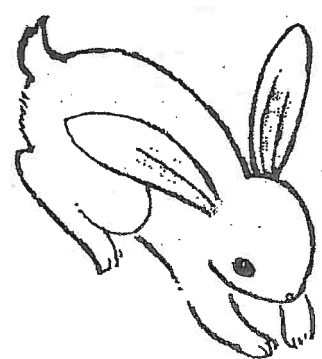
こいのぼり



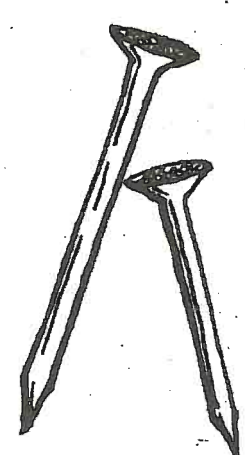
でんわ



うさぎ



くさし



ながさくらべ

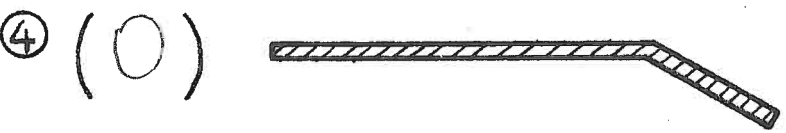
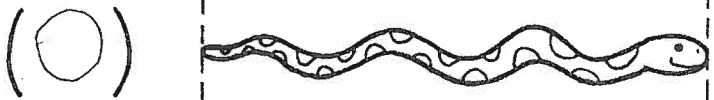
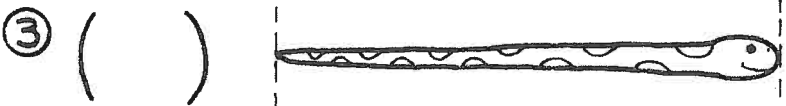
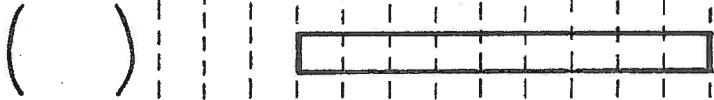
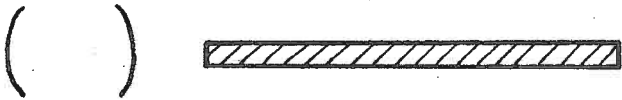
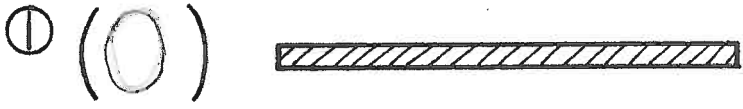
(2)

なまえ

はしあかな

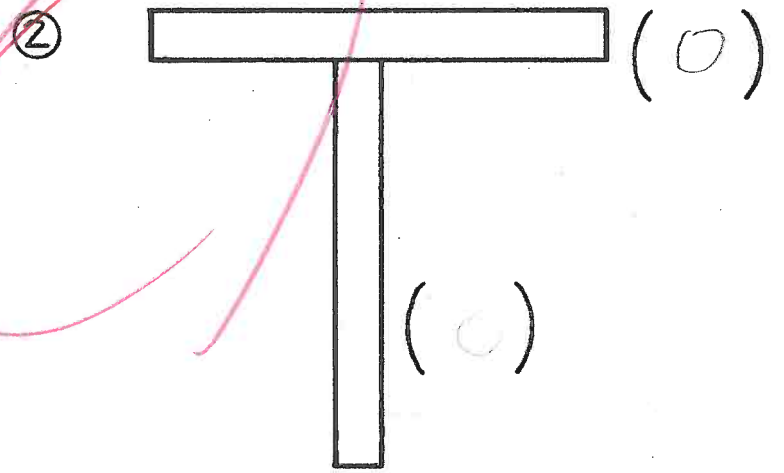
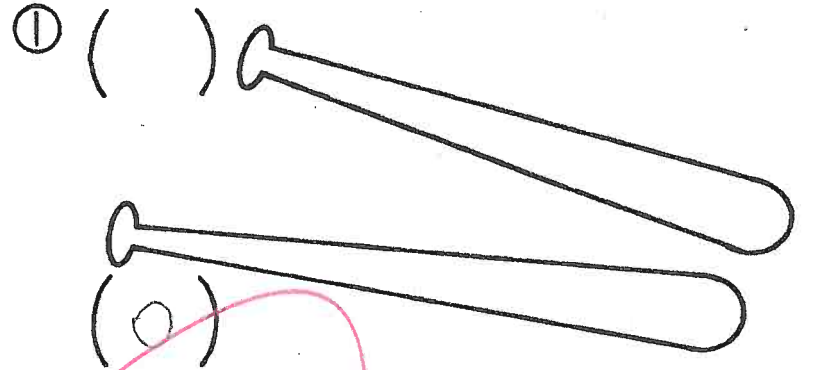
① どちらがながいでしょう。

ながいほうに○をしましょう。(10x5)

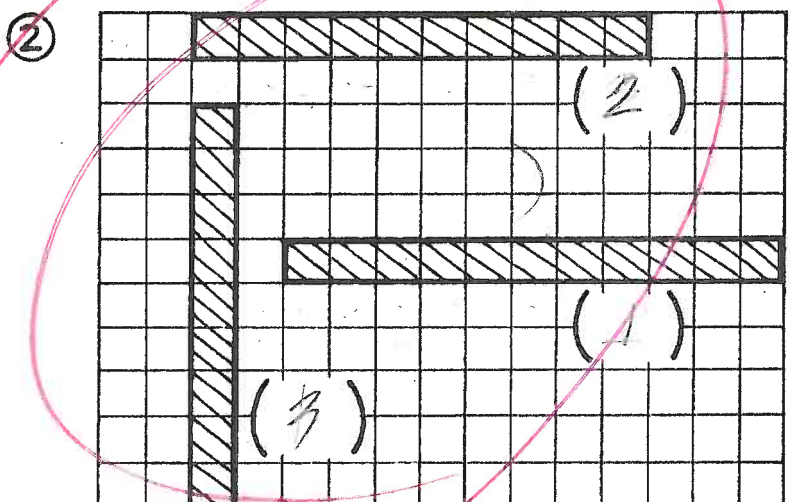


② どちらがながいでしょう。

ながいほうに○をしましょう。(10x2)



③ ながいじゆんに1,2,3を ()にかきましょう。(15x2)



生かつ きゅうこんをそだてよう

1. くらすやじぶんで、そだてているきゅうこんは、なにでしょう。

そだてているものの()に○をつけましょう。

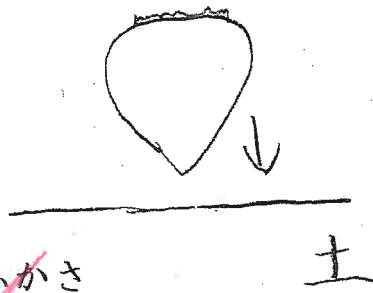
- () あさがお () ちゅうりっぷ () だいこん
 () ひあしんす () すいせん

2. ちゅうりっぷのきゅうこんをうえます。正しいうえかたは、下のえのどれですか。()に○をつけましょう。

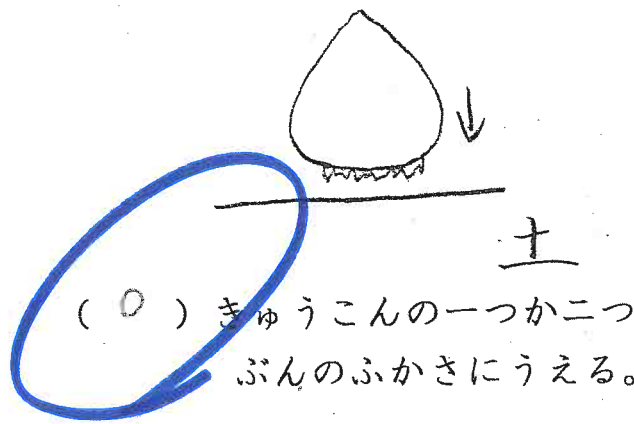
きゅうこんのおき

- () めが出るほうを
下おきにする。

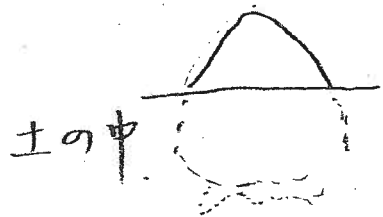
- () めが出るほうを
上おきにする。



- ふかき 土
 () きゅうこんが
はんぶん見える。



- () きゅうこんの一つか二つ
ぶんのふかさにうえる。



土の中

土の中



名まえ(はし本かな) 90

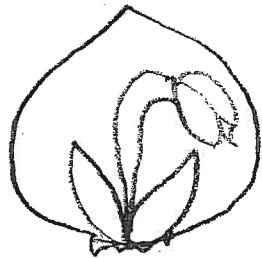
3. ちゅうりっぷのきゅうこんをきってみました。中はどのようになっているでしょう。正しいものの()○をつけましょう。

- () かきのみのように () くりのよう



- () たまねぎのよう

- () はやねや花が入っている。



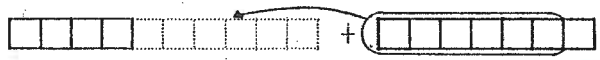
4. あきからふゆになるころのようすで、正しい文には○、まちがっている文には×を()につけましょう。

- () さむくなり、ながそでや上ぎをきる人がふえた。
 (×) さくらがさいて、いろいろな花がさいている。
 () おしがほとんどいなくなり、はっぱのいろがかわって、おちばになっている木がおおい。
 () せみのこえがして、じっとしていても、よくあせをかく。

5. 生かつかで、どんぐりやおなもみであそびましたね。どんなあそびがたのしかったですか。かきましょう。

おなもみをなげたのがおもしろかったよ。

4 + 7 = 11 はし本がた



① 8 + 9 = 17

② 5 + 7 = 12

③ 5 + 5 = 10

④ 6 + 7 = 13

⑤ 4 + 8 = 12



4 + 9 = 13



① 7 + 9 = 16

② 1 + 9 = 10

③ 3 + 8 = 11

④ 5 + 8 = 13

⑤ 2 + 9 = 11



11 - 4 = 7

① 17 - 8 = 9

② 12 - 5 = 7

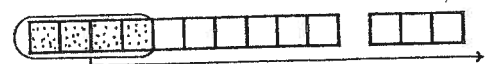
③ 10 - 5 = 5

④ 13 - 6 = 7

⑤ 12 - 4 = 8



13 - 4 = 9



① 16 - 7 = 9

② 10 - 1 = 9

③ 11 - 3 = 8

④ 13 - 5 = 8

⑤ 11 - 2 = 9



たしかめシート かん字

1年でならったかん字

なまえ はしな

ぜんぶかけたかな

※「かん字の学しゅう」が ぜんぶ おわってから やりましょう。

ひだりに こたえが あります。おひまげてから はじめましょう。かきおわったら、こたえを たしかめましょう。

⑧ 男 おとこ の子	⑦ 女 おんな の子	⑥ 土 ど よう日	⑤ 金 きん よう日	④ 木 もく よう日	③ 水 すい よう日	② 火 か よう日	① 月 げつ よう日
⑩ 草 くさ とり	⑨ 竹 たけ うま	⑪ 花 はな たば	⑫ 十 じゅう 年	⑬ 百 ひゃく 円玉	⑭ 千 せん 円さつ	⑮ 木 もり や林	⑯ 休 やす み
⑱ 青 あお うみ	⑲ 赤 あか いやけ	⑳ 目 め 見る	㉑ 耳 みみ きく	㉒ 手 て さわる	㉓ 足 あし はやい	㉔ 右 みぎ と	㉕ 左 ひだり 。

- こたえ
- ① 月
 - ② 火
 - ③ 水
 - ④ 木
 - ⑤ 金
 - ⑥ 土
 - ⑦ 女
 - ⑧ 男
 - ⑨ 竹
 - ⑩ 草
 - ⑪ 花
 - ⑫ 十
 - ⑬ 百
 - ⑭ 千
 - ⑮ 森
 - ⑯ 休
 - ⑰ 右
 - ⑱ 青
 - ⑲ 赤
 - ⑳ 目
 - ㉑ 耳
 - ㉒ 手
 - ㉓ 足
 - ㉔ 右
 - ㉕ 左

こたえをおひまげてから はじめましょう。

ヤマオノ

いろいろな ふね 7 なまえ (はし木かな)

① だいの だんらくを よみましょう。

しょうぼうてい

は、ふねの

火しをけす

ための ふねです。

② だいの だんらくを よみましょう。

この ふねは、

ポンプ

や ホース

をつんで

います。

☆ この ふねと いうのは、 どの ふねの 「と」ですか。

しょうぼうてい

ですから、だいの だんらくは

しょうぼうてい

は、ポンプや ホースを つんで います。

という「と」です。

③ だいの だんらくを よみましょう。

火じ

があると、

水 やくすい

をかけて、

火を けします。

☆ しゅごが ありません。 しゅごは なんでもしよ

しょうぼうていは

なにを つかって 水や くすりを かけますか

ポンプ

や ホース

※ ですから、この だんらくは、

火じが あると、 人(しょうぼうしさん)は ポンプや ホースを つかって、 水や くすりを かけて、 火を けします。

という「と」になります。

いろいろな ふね 8

なまえ (は) 本がな

① だい 14 の だんらくを よみましょう。

いろいろな ふねが、それぞれの

やく目 に

あうように つくられて います。

☆ いろいろな ふねと かいで ありますが、

この せつめいぶんでは、 どんな ふねが せつめいされて いますか

きくせん

きくせん

フェリーボート

しほつてい

☆ 1の4つの ふねの やく目は なんですか。

その やくめは どの だんらくに かいで ありますか。

きやくせん

だんらくの人をばつてい

2

フェリーボート

だんらくの人と車をばつてい

4

きやくせん

きやくせんをばつてい

8

しほつてい

しほつていの火じをけす。

11

やく目は 「ための」 ふねです。」と かいで あります。

② 「いろいろな ふね」を 3つに わけて みましょう。

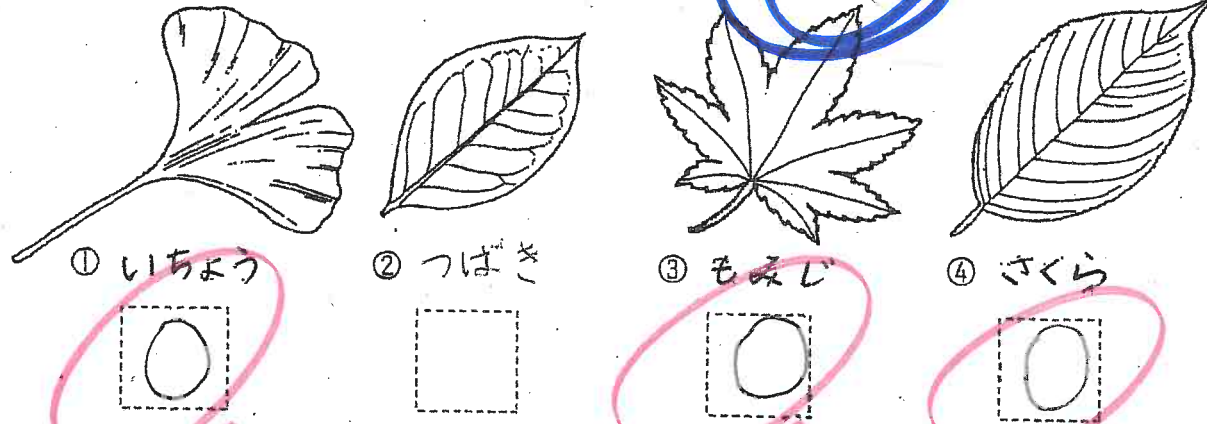
はじめ ・ れい(せつめい) ・ まとめの 3つに わけることが

できます。

せいにかつか テスト

あきみつけ	なまえ	はし本かな
-------	-----	-------

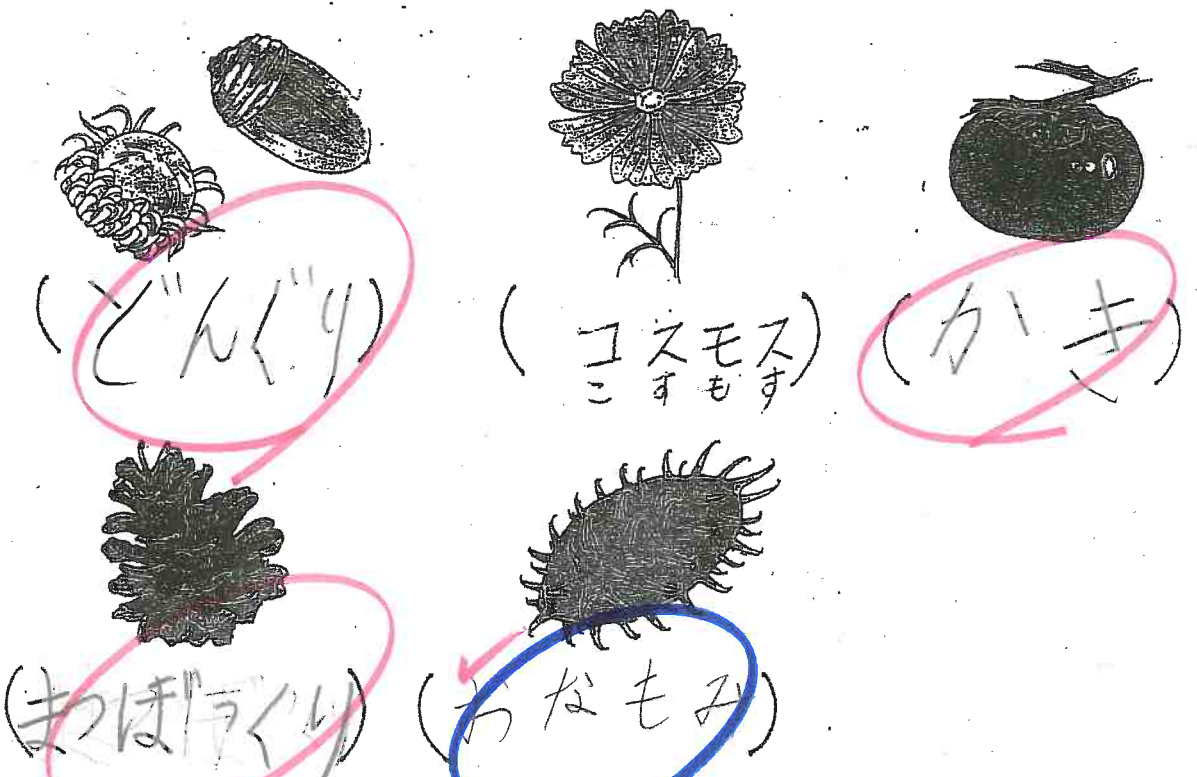
1 あきになると はの いろが かわるものが 3つ あります。□のなかに ○をかきましょう。



2 正しいほうに○をつけましょう。

- ① いちようのおちばのいろは
 いろいろないろがあります。
 どれもきいろです。
- ② いちようの、はのいろは
 みどりからいっぺんにかかります。
 みどりからだんだんにかわっていきます。
- ③ さくらの はのいろは
 あかやきいろのいろがあります。
 どれもきいろです。

3 ()の中になまえをかきましょう。



4 あきのようすをあらわしている文に○をつけましょう。

- かきのみが なっている。
- どんぐりが たくさん おちている。
- チューリップ[°]の はなが さいている。
(ちゅうりっぷ)
- 田んぼから カエルの なきごえが よく きこえる。
(かえる)
- 木のはが 赤や きいろに いろづいてくる。
- さくらの はなが さいている。
- あきがおの たねまきをする。